

いのちの呼び声が聴こえる——

2016年、節談説教研究会で出会った葦原さんと二階堂さん。その半年後、映画監督である青原さとし氏が自身の最新作『土徳流離』の上映会にて2人のコラボを依頼。「音楽と節談による法話ライブ」と題して広島で初披露しました。その後、縁を深めた2人が生み出した仏教讃歌が「あなたがいるからあったかい」です。正像末和讃の「如来の作願をたづめれば 苦悩の有情をすてずして 回向を首としたまひて 大悲心をば成就せり」のお味わいを現代の言葉で作詞しました。

もうひとつの収録曲「大悲称歌」は福島県相馬地方に伝わる民謡「相馬流れ山」に、葦原さんが“阿弥陀さまのお慈悲に出遇えた喜び”をあてた替え歌。二階堂さんが初めての民謡にアカペラ（無伴奏）で挑戦しています。

小さい子どもたちからご年配の方まで、いつでも、どこでも、どこまでも、あなたを決して見捨てることのないお方がご一緒であるというぬくもりを、1人でも多くの方に聞いていただきたいという思いを込めてCDでの発売となりました！

葦原さんから「歌詞を書いたら曲をつけてくれますか?」と言われ、布教使、それも節談説教者の方が書かれる詞はどんなだろうとドキドキしていたら、渡された詞がとてもよくて、さすがだなと思いました。仏教讃歌として胸を張って送り出せる曲を作れたご縁に感謝しています。



二階堂和美（にかいどうかずみ）

歌手。現在までに約20作を発表。スタジオジブリ映画『かくや姫の物語』で、主題歌「いのちの記憶」を作詞・作曲・歌唱したことで知られる。本願寺派僧侶でもある。<http://www.nikaidokazumi.net>

葦原理江（あしはらみちえ）

浄土真宗本願寺派布教使。本願寺常駐布教使「布教研究専従職員」を経て、2007年、節談説教に出会う。青原さとし監督の映画『土徳流離』および『荒地の力～新編・土徳流離』でナレーションを務めている。

「節談説教」とは、「節（声の抑揚）」を付けて語らるご法話で、阿弥陀さまのお心を広く多くの方にお伝えしたいと、先哲の方々が用いた話術であります。この1年半、二階堂さんとご一緒させていただいて、「節の力」を改めて感じました。

あなたが いるから あったかい 二階堂和美

節談説教者としても活躍する本願寺派布教使の葦原理江さんが作詞、歌手で僧侶の二階堂和美さんが作曲・歌唱。ともに浄土真宗本願寺派僧侶のお2人による、新しい仏教讃歌が誕生！



『あなたがいるから あったかい』
定価 ¥1,000 + 税 CD シングル

収録曲、「大悲称歌」「あなたがいるから あったかい」カラオケ他。ブックレットには歌詞や曲解説のほか、「あなたがいるからあったかい」の歌の楽譜付き。

絵・デザイン：
とよだまりさ（画家・本願寺派僧侶）